

学 校 経 営 方 針

新島村立式根島中学校
校長 渋谷 俊 昌

I はじめに

今年度は学習指導要領が全面実施され3年目となり、その趣旨を活かした教育活動の一層の充実を図る時期です。言うまでもなくその理念は、「生きる力をはぐくむ」ことです。そのため、「基礎的な知識・技能の習得と、思考力・判断力・表現力等の育成」「豊かな心と健やかな体の育成」が求められています。

昨年度までの取組を、今年度は充実・深化・発展させ、学習指導要領の趣旨を全領域で徹底させるため、日々の教育活動の中で継続的に実践と検証をしていくことが重要です。

また、式根島小学校と中学校の連携についても、引き続き推進していきます。3年目となる兼務発令による連携授業の継続や協力授業・合同授業の実施の拡大、児童・生徒の交流活動等の実施など、連携内容面の充実・発展を図ります。その中で、小中がより連携した9年間の学びで、「確かな学力、豊かな人間性、健康・体力」をバランスよく身に付けることをめざします。

さらに、新島村連携型一貫教育のもと、郷土に誇りを持ち、自己実現に向けて、たくましく生きる児童・生徒の育成を図っていきたいと考えています。

〈26年度の取り組み〉

— 学習指導要領の全面実施3年目の充実・深化・発展と 式根島小・中学校の連携の充実 —

- ・授業時数の確保と授業内容の充実
- ・単元ごとの学習の充実と評価評定のあり方の検証
- ・年間指導計画にもとづいた道徳授業の充実と検証
- ・校内研修を中心とした学ぶ意欲を高める指導の推進
- ・総合的な学習の時間の充実と検証
- ・郷土理解学習の充実
- ・3年間を見通したキャリア教育の推進
- ・式根島小学校との連携の推進
- ・各保育園、小学校、高等学校との連携の推進
等々

II 教育目標（平成23年4月より）

「ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましい生徒」（小中共通）

- ・すすんで学び考える生徒（知）
- ・人も自分も大切に作る生徒（徳）
- ・心身ともに健康な生徒（体）

III 26年度の経営指針

- 1 各教科・道徳・総合的な学習の時間を通して、常に授業改善に努め、指導と評価の一体化を図る。
- 2 単元ごとの学習を充実し、学習意欲の向上を図るとともに学習習慣の定着のもと、確かな学力の向上に努める。
- 3 一人一人の生徒をよく見つめ、生徒理解を図り、生徒との信頼関係に基づいた指導を実践する。

- 4 生き方在り方を中心に将来を見通した進路指導の充実に努め、自己実現をめざす生徒を育てる。
- 5 教職員一人一人が経営参画意識を持ち、持ち味を發揮しながら、協調して組織としての学校力を高める。
- 6 新島村保小中高連携型一貫教育のもと、式根島小学校・式根島中学校の一貫した教育を推進し、9年間の教育の系統性・連続性・統一性について検証する。
- 7 家庭・地域をはじめ関係諸機関との連携を図りながら、郷土理解教育を推進し、郷土に誇りをもち、自信をもって郷土を語ることでできる生徒の育成を図る。
- 8 さまざまな活動を通して、生徒一人一人が自信と誇りを持って主体的に活動し、たくましく生きる力をはぐくむ教育を推進する。
- 9 自らの体力の増進に進んで取り組む生徒を育成する。

IV めざす学校

1 確かな学力の向上に努める学校

- (1) 1時間毎の授業や各単元での振り返りを重視し、評価評定の改善を図り、基礎・基本の定着を図るため、共通のテーマを持ち、ともに学び合いながら、魅力ある授業づくりをめざす。
- (2) 単元ごとの学習を充実し、各単元毎の指導計画・評価計画を検証し、基礎基本の確実な定着を図る。
- (3) 個人内評価や教科面談を活用し、振り返り学習等を丁寧に指導し、家庭学習の習慣化が定着する取組を行う。
- (4) 15分間の「基礎学習の時間」を活用し、基礎学力の定着を図るとともに学習意欲の向上を図る。あわせて個々に応じた補充学習も実施する。
- (5) 生徒による授業評価アンケートや、各学力状況調査、定期テスト等を参考に授業改善推進プランや個別指導計画を作成し、個に応じた指導を実践する。

2 豊かな心と健やかな体をはぐくむ学校

- (1) 人権尊重教育を推進し、人も自分も大切にすることをめざすため、読書の推進などさまざまな機会を活用し、心の教育を推進する。
- (2) 道徳の授業時数を確保するとともに道徳教育の充実に努め、全教育活動を通じて道徳的実践力を高める。
- (3) 生徒の活動を多面的に捉え、生徒会朝礼をはじめあらゆる機会を通じて、生徒の満足感や達成感を達成させる。
- (4) あいさつ、言葉遣い、社会生活のルールやマナー等の基本的な生活習慣の確立をめざす日常的継続的な指導に努める。
- (5) 生徒が企画、運営する奉仕活動等の推進を支援し、心豊かな生徒の育成を図る。
- (6) 健康・安全についての指導の徹底と教育相談の充実に努める。
- (7) 体力増進の継続的な取り組みや、部活動をはじめ地域の体育的行事に積極的に参加し、自らの体力の向上に主体的に取り組む態度を養う。
- (8) 清掃や美化活動、校庭の整備に努め、学習環境整備の推進を図る。

3 将来を見つめ、たくましく生きる力をつける学校

- (1) 「総合的な学習の時間」の充実に努め、各教科等で身に付けた学力を活用し、体験的学習を重視した活動でコミュニケーション能力を高め

- る。
- (2) 新島村一貫教育プログラムを活用し、将来を見通した進路指導の充実に努め、たくましく生きる生徒を育成する。
 - (3) 郷土理解学習の充実を図り、地域の学習（民話、伝説等を含め）を通して、「ふるさと式根島」に誇りを持ち、自信をもって語ることできる生徒の育成を図る。
 - (4) キャリア教育の充実に努め、島内職場訪問[年度によっては、都内での1日職場体験]（1年生）・島内職場体験（2年生）等を中心としたさまざまな活動を通して、正しい職業観を身につけた生徒の育成を図る。
- 4 家庭・地域社会と連携し、地域から信頼される学校
- (1) 式根島小学校との連携を推進し、小学校・中学校9年間の教育計画の実践と検証を行う。
 - (2) 保・小・中・高との連携活動を行い、新島村一貫教育を推進する。
新島高校との連携型中高一貫教育は、各教科でのTTによる授業や打ち合わせ等を学期1回程度実施し、連携の推進を図る。
 - (3) 学校評価を積極的に公開し、学校運営連絡協議会制度を活かし、よりよい教育活動の推進に努める。学校関係者（含保護者）による評価が概ね8割以上の良好を超えることをめざす。
 - (4) 教育活動の充実を図るため、積極的に地域の人材や施設・文化財の活用を推進する。
 - (5) 地域住民として、新島村及び島内における諸活動や行事には積極的に参加する。